

農地・水・環境保全向上対策 協議会だより 第24号(平成21年9月)

編集・発行：山口県農地・水・環境保全向上対策協議会

『協議会からのお知らせ』

《 体制整備構想（案）作成に係る研修会を県内14会場で開催しました 》

8月21日下関市アブニール菊川を皮切りに、県内14会場で「体制整備構想（案）作成に係る研修会」を開催いたしました。既に、稲刈り作業が始まっている地域もありましたが、忙しい中をご出席いただきありがとうございます。

14会場で244組織・595名の役員さんの出席をいただきました。記入例に基づき説明を致しましたが、いかがでしたでしょうか。届け出の期限は来年3月となっていますので、組織内で今一度共同活動の現状を把握し、将来の姿・目標について話し合いをお願いいたします。

*** 2011年 『おいでませ！山口国体』 “花いっぱい運動”への積極的な参加を ***



県内全域で実施されている「花いっぱい運動」への参加を通じて、農地・水・環境保全向上対策についての県民への理解促進と国体関係者へのPRを行うとともに、農地・農業用水等の資源の適切な保管理と農村環境を守る継続的活動について、活動組織の意識の高揚をはか



るためにも、是非積極的な参加をお願いいたします。

「体制整備構想（案）作成に係る研修会」においても、説明をいたしました。テーマ『景観形成・生活環境保全』に該当する活動があります。

活動地域内での取組となり、活動内容は限られるかもしれませんが、積極的な取組をお願いいたします。



《 平成21年度 山口県農地・水・環境保全の集い 》開催のお知らせ

昨年11月末に第1回を開催いたしました。第2回の『集い』を下記の要領で開催いたします。詳細が決まり次第ご連絡を致しますので、皆様のご参加をお待ちしています。

- 日時：平成21年12月2日（水）
午後1時30分～4時30分
- 場所：山口市吉敷下東
山口県総合保健会館「多目的ホール」
- 参加人数：約700名
- 情勢報告
 - 講演
 - 事例発表（県下3組織予定）



大坪ため池水系地域資源保全隊

今年の蛍の乱舞

環境汚染により、絶滅した小動物（特に蛍）を回復せんとして、実験事業（平成 18 年度）の段階から蛍の幼虫飼育から放流までを手掛けて 3 年経過し、今年はかなりの乱舞が見られました。

残り 3 年を続ける事によって、蛍が自生してくれる事を目標に、隊員・地域住民共に頑張っています。

追記) 蛍が自生してくれば自然と小動物（トンボ、メダカ、ドジョウ等）が復活してきます。



蛍の幼虫を放流する
親水公園の清掃



蛍の幼虫を放流する
子供達の風景



蛍幼虫の飼育状況

下関市 小月環境保全会

小月環境保全会は、下関市の東部に位置し、上小月地区、伏原・杉迫地区、茶屋ため池水系地区の 3 つの地区を活動範囲として、平成 19 年 6 月に設立された組織です。

農業者約 80 名とそれぞれの自治会で構成され、JA 下関小月支所の協力を頂きながら活動しています。



さのぜき保全会の小川代表
役員の方々と交流

本年度が 3 年目となるに当たり、他の組織との交流を目的に、7 月 1 日に防府市の《さのぜき保全会》へ研修に行きました。役員の方々より貴重なお話を伺うことができ、今後の活動の参考となりました。ありがとうございました。

当日は、残念ながら雨模様の天候でしたが、下関市小月支所のご支援により新型のマイクロバスで快適な研修となりました。



た。